

令和5年（2023年）12月15日開会

令和5年（2023年）第15回

茨木市教育委員会定例会

会 議 録

写

茨木市教育委員会

◆ 令和5年12月15日(金)第15回教育委員会定例会を南館6階会議室で開催した。

◆ 出席委員

教 育 長	岡 田 祐 一
教育長職務代理者	前 川 佳 之
委 員	堀 村 佳奈子
委 員	堀 井 孝 容
委 員	水 上 明 美

◆ 本委員会に出席した者

教育政策課長代理	古 川 淳 一
学 務 課 長	中 坂 有 希
施 設 課 長	浅 野 貴 士
社会教育振興課参事	村 上 智 子
歴史文化財課長	木 下 典 子
中央図書館長	吉 田 典 子
学校教育部長	青 木 次 郎
学校教育推進課長	梶 西 学
教職員課長	栗 生 勝 弘
教育センター所長	新 川 正 知
保育幼稚園総務課長	中 路 洋 平
保育幼稚園事業課長	下 藪 真一郎

◆ 署名委員

委 員	水 上 明 美
-----	---------

(令和 5 年 1 2 月 1 5 日 (金) 、午後 3 時 0 0 分)

議事日程 (令和 5 年第 1 5 回茨木市教育委員会定例会)

(於 : 南館 6 階会議室)

日程	議案番号	件名	摘要
1		会議時間の決定について	
2		会議録署名委員指名について	
3		会議録の承認について	
4		諸般の報告について	
5	45	令和 6 年度教育費予算の申し出について	
6	46	茨木市中央公民館運営審議会委員の委嘱について	
7			
8			
9			
10			
11			

(15時00分 開会)

岡田教育長

ただいまから令和5年第15回茨木市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は委員会を傍聴したいとの申し出がありますので、ここで入室していただきます。それでは、傍聴者、入室させてください。

(傍聴者入室)

岡田教育長

本日の出席者は5名でありまして、会議は成立いたしております。

それでは、これより本日の会議を開きます。

日程第1 「会議時間の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本日の会議時間は、午後5時までといたしたいと思いますが、異議ございませんか。よろしいですか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、本委員会の会議時間は午後5時までと決定いたします。

日程第2 「会議録署名委員指名について」、本件は、茨木市教育委員会会議規則第17条の規定により、水上委員をご指名申し上げますのでよろしくお願いいたします。

日程第3 「会議録の承認について」を議題といたします。

「令和5年第13回茨木市教育委員会定例会会議録(案)」についてお諮りいたします。

ご異議ございませんか。よろしいですか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認め、「令和5年第13回茨木市教育委員会定例会会議録（案）」については承認することといたします。

日程第4 「諸般の報告」を行います。

吉田教育総務部次長が報告

岡田教育長

以上の報告について、何かご質問ございませんか。

前川委員

9番目の、教師になりたい人向けサポート説明会についてお聞きします。

定員30名のところ参加者9名であったということなのですが、これについてはどういう形で、この説明会をするという広報活動をされたのでしょうか。

粟生教職員課長

市の広報及びホームページ、またツイッター等で募集を広くかけておりました。

前川委員

大阪教育大学をはじめ教員養成学部を持っている大学というのはたくさんあると思うのですが、そうした大学に対しては直接、アプローチというかPRというのは伝えていないのでしょうか。

粟生教職員課長

大学等にはPR活動は行っておりません。

前川委員

教員の志望者が例年少ないということが問題になっていますし、とりわけ教員養成大学に行ったにもかかわらず教員にならないという学生も多いと思っておりますので、

こういったサポートを教育委員会がされるということは非常に大事だと思います。引き続き広報活動のほう、工夫のほう、よろしくお願ひしたいと思ひます。

粟生教職員課長

サポート説明会の説明については大学等回らせていただひていないんですけども、茨木市の講師登録の募集については大学等にも回らせていただひて広報活動させていただひております。

岡田教育長

ほか、どうでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして「諸般の報告」を終わります。

日程第5 「議案第45号 令和6年度教育費予算の申し出について」を議題といたします。

それでは事務局の説明を求めます。

吉田教育総務部次長

議案第45号につきまして、ご説明申し上げます。

令和6年度教育費予算の編成に当たりましては、将来の担い手となる子どもたちの「心の教育」の充実と「確かな学力」の向上、また市民自らが自発的、主体的に取り組む学習活動や社会参加を支援する環境の醸成に努めるなど、社会教育の推進が重要と考え、教育諸条件の整備と教育水準の向上に努めることができるよう、市長に意見を申し出るものです。

予算の調製に係る意見の申出項目につきましては、お手元にご配付の令和6年度教育費予算の調製に係る意見の申し出について及び一覧表をご覧ください。重点項目といたしましては丸印を付しております。項番1. 学校施設等の計画的整備と教育内容の向上のための条件整備の、中学校給食センターの整備、各中学校の配膳室の整備、体育館空調設置事業の推進、項番7. 第5次計画の推進の、これからの社会を生きる力（非認知能力育成、ネットリテラシー教育）を育成する取組みの推進、学力向上（国語力、外国語教育等）の取組みの推進、子ども支援、図書館支援、業務支援の取組みの推進、項番8. 支援教育の振興・推進の、支援学級運営への適切な対応、障が

いのある児童・生徒への支援の充実、すべての児童・生徒への支援教育の充実、項番 10. 学校の情報化の推進の、ICT活用に係る学校支援体制の再構築、学校用大型提示装置の更新、校内学習系LAN接続環境の拡充、項番 11. 幼児教育の充実の、認定こども園施設環境の向上を挙げております。

以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

岡田教育長

事務局の説明は終わりました。

これより質疑を行います。

前川委員

1番目のこの小学校給食の充実という項目ですが、具体的に小学校給食をどういう形で充実するということを求めているのか、内容を少しお聞かせ願いたいと思うのですが。

中坂学務課長

今年度もモデル実施をしております二次調理につきまして、令和6年度につきましては全校の希望する胃ろうの児童に対しミキサー食を提供するという事で、充実をしていきたいと考えております。

前川委員

物価が高騰していますので、小学校の保護者の皆さんの強い関心は、給食費がどのようになるかというところだと思うのですが、そのあたりについてはこの中には入っていないのでしょうか。

中坂学務課長

給食費につきましては、歳出ではなく歳入が入ってくるかどうかというようなところになります。給食の食材費につきましては、物価高騰分も含めて予算要求を行うものです。

岡田教育長

ほか、どうでしょうか。

前川委員

同じく1番目の体育館空調設置事業ですが、建設費等が高騰しているというような話を聞いているのですが、これについては一応、予算の範囲内で計画的に進められているのでしょうか。

浅野施設課長

空調の工事費につきまして、物価高騰の影響は確かに受けておりまして、令和6年度において、そのあたりを精査していく予定でございます。

岡田教育長

よろしいですか。

堀井委員

5番の文化財保護で、遺物の展示公開・啓発事業の推進ということですが、他市との文化財資料館とかの交流とか、そういったことは何か予算に入っていますでしょうか。

木下歴史文化財課長

館を通じての他市博物館との交流が予算に入っているかという質問についてですが、具体的に予算として今、数字が上がってるということはございませんが、講座を実施する際に、お互いの学芸員が講師派遣という形で連携したりしております。

堀井委員

ありがとうございます。

岡田教育長

ほか、どうでしょうか。

堀村委員

7番の、第5次計画の推進のところで上げられている、これからの社会を生きる力や学力向上の取組みの推進など様々に、全て重要な施策かなと思っております。今年度、非認知能力育成や学校図書館を重点的に利用されている学校現場を見させていただきまして、その取組みが成果を、実を結んでいるというのを実感させていただきました。引き続きお願いできればと思います。

あと、やはり教職員の業務改善のところに上がっておりますように、教職員の方がゆとりを持って子どもたちに接することによって子どもたちの指導の充実にもつながると思いますので、引き続き業務改善をお願いできればと思います。

この中にデジタル採点システムの導入というふうに具体的に書かれていますけれども、これによってどういう効果が期待できるのかとか、あとそのほかの業務改善で考えておられることがあれば教えていただければと思います。

梶西学校教育推進課長

デジタル採点システムの導入につきましては、全14中学校の主に定期テストを対象といたしまして、このデジタル採点システムを導入することで、教員の採点業務にかかる時間の大幅な短縮が期待されております。また、採点時間の短縮によって教員がゆとりを持ってより子どもたちに接する時間に充てることができるというふうに考えております。

これまでからも、教員の業務改善につきましては、例えば、もちろん人的な配置というところでも、業務サポーターを配置しまして、教員が子どもたちと接する時間をできる限り多く取るために改善を進めておりますので、こちらのところも引き続き進めてまいりたいというふうに考えております。

堀村委員

よろしく申し上げます。

粟生教職員課長

教職員の業務改善ですけれども、今回の1番のところの市費講師の採用というところ

にもあるんですが、学校現場の課題であるいじめの重大事案であったりとか、不登校生徒・児童数が多い学校のその対応について市費の講師の枠を拡充できるよう予算要求を行っているところでもあります。

水上委員

体力向上、健康教育の推進についてですが、これは、具体的にどのようなことを考えておられますか。

梶西学校教育課長

これまでから、ガンバ大阪との連携によって、子どもたちがより意欲的に取り組める授業改善に関わりまして、この授業に係る指導案等の作成を行ってまいりました。このモデル校で取り組んできたその実践から出ました成果物を活用して、これを全校に広げてまいりたいというふうに考えております。

また、この体力向上というのはもちろん運動だけではなくて、食育もしくは子どもたちの日々の健康というところにもつながりますので、トータルで元気力の向上ということで体力向上や健康教育については推進していきたいというふうに考えております。

木下歴史文化財課長

申し訳ございません。先ほど堀井委員からご質問いただきました件で、修正点というか追加がございます。

他市の博物館の交流等に係る予算がついているかということですが、お互いの博物館の学芸員同士での派遣事業ということでは特に予算は要求しておりませんが、例えばテーマ展ですとか企画展におきまして講演会等を実施する際には、講師派遣ということで依頼をかけておりまして、それについては講師謝礼ということで予算を要求している部分がございます。大変失礼いたしました。

堀井委員

ありがとうございます。

岡田教育長

ほかはどうでしょうか。

水上委員

中学校区ブロックごとの茨木型保幼小中連携教育の推進ですけれども、随分と進んできたと思うのですが、やはり課題は、就学前から小学校1年生、それから小学校6年から中学校へのちょうど段差を埋めるというところはすごく大きなことだと思います。国のほうは架け橋委員会を立ち上げて、モデルの19事業、19地区を指定してスタートカリキュラム、アプローチカリキュラム、特に、幼から小へのカリキュラムを研究しているところがあるんですけども、具体的にここ茨木では、そういった細かい幼から小とか、小から中への15年間の大きなカリキュラムというのは考えていると思うのですが、その細かい、特に幼から小、小から中へのそういったカリキュラムを考えていこうとか、それぞれ中学校区で、小学校それぞれが同じように考えていくということは考えておられるのでしょうか。

梶西学校教育課長

まず、この茨木型保幼小中連携教育につきましては、委員にも今言っていただきましたとおり、これまでから進めてまいりまして徐々に、この保幼小中連携というのがそれぞれの学校区で定着しているところでございます。

このスタートカリキュラムも含めてなんですけれども、グローイングアッププランの段階から小学校への段差、小学校から中学校への段差というところでは、それぞれの校種でどういったことをこれまでやってきて、これからどういうことを進めていくべきかということを意識して、それを一覧にして取り組んでまいりました。

この間、ちょっとコロナもありまして、なかなか実際に会う機会というのも減ってきたんですけども、もう一度、この架け橋プログラムのところも意識しながら、ここまで進めてきたブロックごと、各ブロックのカリキュラム、そしてその中身につきましてもさらに見直しまして、推進していきたいというふうに考えております。

岡田教育長

ほか、よろしいですか。どうですか、よろしいですか。

それでは質疑を打ち切りましても、ご異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

ただいまより、各委員の賛否及び意見を求めます。よろしいですか。

(各委員「原案賛成」の発言あり)

岡田教育長

各委員のご意見は、原案に対して賛成であります。本件は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めます。よって議案第45号は、原案のとおり可決されました。

日程第6 「議案第46号 茨木市中央公民館運営審議会委員の委嘱について」を議題といたします。

前川委員

議案第46号は人事案件ですので、非公開をお願いします。

岡田教育長

ただいま前川委員から非公開の動議が提出されましたが、本件を非公開とすることにご異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、本件につきましては非公開といたします。

関係者以外の方の退出をお願いいたします。傍聴者の方も退出をお願いします。

暫時休憩をいたします。

休 憩（１５時２８分）

再 開（１５時２８分）

<非公開>

岡田教育長

それでは、ただいまより各委員の賛否及び意見を求めます。よろしいですか。

（各委員「原案賛成」の発言あり）

岡田教育長

各委員のご意見は、原案に対して賛成であります。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

岡田教育長

異議なしと認めます。よって、議案第４６号は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部終了いたしました。

令和５年第１５回茨木市教育委員会定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

（１５時３４分 閉会）

以上会議の顛末を記載し、茨木市教育委員会会議規則第17条によりここに署名する。

令和5年12月15日

茨 木 市 教 育 委 員 会

教 育 長

署 名 委 員

令和5年第15回茨木市教育委員会定例会事務報告

令和5年10月28日～令和5年12月1日

	月 日	行 事 名	場 所	出 席 者	担 当 課
①	10月28日 (土)	いろいろなことばのえほんのひろば (参加者：256人)	イオンモール茨木	関係職員	中央図書館
②	10月28日 (土)	朗読会 (ライブラリーフェスティバル) (参加者：20人)	中央図書館	関係職員	中央図書館
③	10月29日 (日)	富士正晴記念館特別講演会 (ライブラリーフェスティバル) (参加者：28人)	富士正晴記念館	関係職員	中央図書館
④	10月28日 (土) 10月29日 (日)	パズルde富士さん (ライブラリーフェスティバル) (開催回数：2回 参加者：55人)	富士正晴記念館	関係職員	中央図書館
⑤	10月28日 (土) 10月29日 (日)	第10回茨木市相馬芳枝科学賞 【表彰式・展示会・特別企画】 (参加者714人：表彰式65人、展示会517人、特別企画132人)	クリエイトセンター 多目的ホール、セミナー301号室、科学実験室ほか	関係職員	教育センター
⑥	11月4日 (土) 11月5日 (日)	第65回市立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校総合展 (鑑賞者：5,230人)	市役所南館	市長 教育長 関係職員	学校教育推進課
⑦	11月5日 (日)	卒業キャンプカウンセラーを送るつどい (参加者：82人)	上中条青少年センター	市長 教育長 関係職員	社会教育振興課
⑧	11月9日 (木)	第75回小学校連合音楽会 (鑑賞者：2,288人)	立命館いばらき フューチャープラザ	教育長 関係職員	学校教育推進課
⑨	11月10日 (金)	教師になりたい人向けサポート説明会 (参加者：9人)	茨木市男女共生センター ローズWAM	関係職員	教職員課
⑩	11月17日 (金)	第44回茨木市立幼稚園・認定こども園こどものつどい (参加者：369人)	立命館いばらき フューチャープラザ	教育長 関係職員	保育幼稚園総務課
⑪	11月18日 (土)	子どもの読書に関わる人材育成のための講座「対話型絵本の読み聞かせ」ワークショップ (参加者：27人)	水尾図書館	関係職員	中央図書館
⑫	11月25日 (土)	子どもセミナー「指でくるくる♪パステルde クリスマスツリーを描こう」 (参加者：47人)	上中条青少年センター	関係職員	社会教育振興課
⑬	9月30日 (土) ～ 11月27日 (月)	第39回テーマ展「銅鐸をつくる - 弥生時代 鑄造技術 -」 (参加者：2,872人)	文化財資料館	関係職員	歴史文化財課
⑭	10月28日 (土) ～ 11月28日 (火)	おはなし会 (開催回数：26回 参加者：1,914人)	中央図書館ほか	関係職員	中央図書館